

## 錦ヶ丘小学校

錦ヶ丘小学校では、子供たちの心がいじめに向かわないようにするため、自己肯定感や自己有用感を高めていくことを大切にしています。このため、地域連携の視点からは、地域の大人が学校へ足を運ぶ機会を増やしたり、児童が地域の行事等へ積極的に参加したりすることを促しています。児童が日頃から、より多くの大人から、認めてもらったりほめてもらったりすることは、自己肯定感の向上につながり、いじめの未然防止や早期発見につながる場合があると考え、取組を進めています。

具体的には、学校支援地域本部「めですこ School」と連携しながら、「フラワースターロード（地域の花壇づくり）」「あやし子どもの森」「錦ヶ丘夏祭り」等、児童の活躍が見込まれる地域行事への参加を推奨しています。

また、地域学習や総合的な学習の時間において、地域を学習の場にしたり、地域人材をゲストティーチャーとして積極的に活用したりしています。

さらに、保護者や地域の方々に募集を行っている「小1生活学習サポーター」なども、入学当初の1年生が抱える不安を取り除くことが、いじめ防止にも役立つと考え、協力をいただいています。

その他にも、めですこ School では、入学前の保護者を対象にした「ままほっと茶話会」を開いています。小1サポーターに登録いただいている「先輩お母さん」や地域住民、本校の職員から話を聞くことで、入学前の不安を和らげ、地域とのつながりが持てるように活動しています。保護者の不安を取り除くことも子供たちの心の安定につながり、いじめ防止につながると考えています。



「子供たちにふるさとを」「みんなで子供たちを見守ろう」という思いで毎年開催されている「錦ヶ丘夏祭り」



地域の人と一緒に花壇づくりを行う「フラワースターロード」



地域で働く専門家から直接仕事について話を聞く「ROAD to the WORK」



錦ヶ丘のために働いている地域の方々から話を聞くことで地域の良さを実感する「探そう！錦じまん！」



いつも活動を温かく見守ってくれる「小1サポーター」。子供たちは安心して学校生活を送れます。



ままほっと茶話会「学校生活がイメージできて安心した」(感想)



ままほっと茶話会「先生が親しみやすく、ハードルが下がった」(感想)



ままほっと茶話会「保育所から一人で入学するので心配だった」お母さんも茶話会で「一安心」という感想